

# 令和2年度事業報告の概要

## 1. 組織活動

令和2年度当初より新型コロナ感染拡大により各種事業活動が制約を受ける中、7月に開催した常議員会を初のオンライン会議として行いました。また、コロナ禍の中で、事業者が大きな打撃を受けたことから、会員の口数は減少したものの、相談件数の大幅な増加により、会員数は31件増加しました。

役員交代があり、平成22年より10年間にわたって専務理事を務めた荻原隆夫氏が令和2年12月末で退任し、令和3年1月より新たに当所元常議員であった西田隆文氏が専務理事に就任しました。

### (1) 議員総会

#### ①7月通常議員総会（令和2年7月21日）

- ・令和元年度事業報告及び決算等について

#### ②臨時議員総会（令和2年12月23日）

- ・新専務理事の選任について

#### ③3月通常議員総会（令和3年3月26日）

- ・令和3年度事業計画案及び予算案等について
- ・(株)商工レストランの再生支援案について



【7月決算総会】



【西田新専務理事】

### (2) 常議員会

#### ①第1回：令和2年7月1日（オンライン会議）

- ・令和元年度事業報告等について

#### ②第2回：令和2年10月19日

- ・高岡市への提案要望等について

#### ③第3回：令和3年3月5日

- ・令和3年度予算等について
- ・(株)商工レストランの再生支援案について



【オンライン会議での常議員会】

### (3) 会員数の推移

	令和元年度末		令和2年度末		対前年増減数	
	会員数	口数	会員数	口数	会員数	口数
個人	1,091	1,124	1,098	1,131	7	7
法人	1,859	4,112	1,880	4,059	21	▲53
団体	106	194	109	197	3	3
計	3,056	5,430	3,087	5,387	31	▲43

## 2. 地域振興プランの推進

### 【戦略1】「観光キラーコンテンツの創出による交流人口の拡大」

#### 1 「藤子・F・不二雄のふるさとづくり」

高岡出身の漫画家、藤子・F・不二雄氏のゆかりの地を巡るスタンプラリーを実施しました。

##### (1) 藤子・F・不二雄ゆかりの地スマホでスタンプラリー事業

- ・ 期 間：令和2年9月18日（金）～11月30日（月）
- ・ 応募者：238 通



【スマホでスタンプラリー】

#### 2 「産業体験観光・歴史文化遺産の活用による産業の活性化」

産業観光と歴史文化を切り口とした情報発信を行いました。

##### (1) 外国人向け観光情報発信事業

「OIDEYO(おいでよ)高岡」HP の開設

ホームページによる外国人向けの観光情報を発信しています。

##### (2) 音のあるまち伏木スタンプラリー事業

伏木の観光地等を巡るスタンプラリーを実施しました。

##### (3) 高岡古城公園遊覧船運航事業

お濠で遊覧船（利長号、利常号）を運航（4月・11月）しました。

- ・ 運航日数：31 日
- ・ 乗船者：1,699 人

##### (4) 産業観光情報発信事業

- ・ 「富山県産業観光図鑑 2020 年改訂版」の発行（総数 20,000 部）

##### (5) たかおかブランド化事業

###### ア) 雨晴海岸から望む立山連峰のブランド化事業

雨晴海岸のカレンダーを作成し、会員及び関係団体等に配付しました。（発行部数 9,424 枚）

###### イ) 高岡食のブランド化事業

昆布をテーマとした食のブランド化事業に取り組みました。

###### ウ) 高岡旧町名復活推進事業

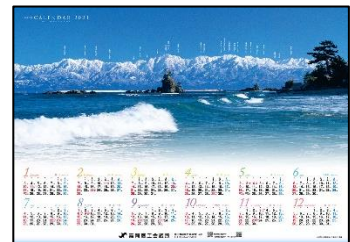
旧町名のパネル展（令和2年12月10日～20日）を行いました。



【音まち伏木スタンプラリー】



【遊覧船の運航】



【雨晴海岸カレンダー】

#### 3 「MICE招聘機能の充実」

##### (1) 北陸新幹線新高岡駅利用促進事業

新幹線の利用促進をはじめ、旅行会社担当者を高岡に招聘した「産業観光モニターツアー」などを行いました。

###### ア) 新幹線まちづくり推進高岡市民会議の運営

- ・ 二次交通の充実（世界遺産バス、わくライナーの運行など）
- ・ 新高岡商品開発プロジェクトの実施
- ・ 通勤、通学定期券補助事業



【産業観光モニターツアー】

###### イ) 産業観光モニターツアー事業(旅行会社招聘事業)

- ・期 日：令和3年3月5日（金）～6日（土）
- ・旅行会社：3社3名

## ◆戦略2 「第4次産業革命の実現を柱とする地域イノベーションの促進」

### 1 「IoT、AI等ITを活用した企業イノベーションの創発」

中小・小規模事業者向けのIoT、AI等の円滑な導入を図るため、活用研究会の実施や各種セミナーの開催のほか、次世代移動通信システム（5G）の調査研究を行いました。

#### (1)研究会の開催

##### ア)IoT活用研究会

- ・参加者：10社10名

##### イ)5G次世代移動通信システム活用の研究

- ・参加者：4名

#### (2)セミナー等の開催



【IoT活用研究会】



【キタムラ機械 5G 発表会】

### 2 「呉西圏域連携による次世代産業の創出」

#### (1)産学官等交流連携事業

##### ア)産学官連携事業

富山県産業技術開発センター相談会を行いました。

##### イ)産業支援ネットワーク事業

とやま呉西圏域（6市連携）ブランド育成事業を実施しました。

##### ウ)城端線・氷見線直通化とLRT化推進事業

城端線・氷見線のLRT化に関する調査研究に取り組みました。



【DX経営セミナー】

### 3 「工芸都市高岡の産地継承」

新型コロナの影響により「工芸都市高岡クラフトコンペ」を中止し、代替事業として地元作家による作品展示を行いました。

#### (1)「高岡で生まれたクラフトとその現在展」

- ・期 日：令和2年10月3日（土）～11日（日）
- ・場 所：オタヤセリオ2階
- ・入場者：1,823名



【高岡で生まれたクラフト～】

#### (2)文化財修復拠点化事業の支援

伝統工芸高岡銅器振興協同組合が行う文化財等修復事業を支援しました。

## ◆戦略3 「働き方改革の推進によるワークライフバランス先進都市の実現」

### 1 「働き方改革の推進」

中小企業者を対象にセミナーの開催や先進企業の調査研究等を行い、企業の生産性の向上や女性活躍を推進しました。

#### (1)テレワーク導入対策研修会の開催

- ・参加者：13社15名



## (2)普及、啓発広報の実施

### 2 「健康経営の普及・健康経営宣言の推進」

健康経営の普及を促進するセミナー等を開催し、企業の生産性や収益性の向上を図りました。

#### (1)健康宣言企業の普及促進

- ・健康宣言企業数：134社
- ・健康経営認定企業数（Step1以上）：65社

#### (2)セミナー等の開催

- ・期 日：令和3年3月12日（金）
- ・参加者：24名

【テレワーク導入研修会】



【健康経営セミナー】

### 3 「移住・UIJターンの強化」

#### (1)たかおか企業人材確保推進事業

首都圏など大都市圏から地元回帰を促す事業に取り組みました。

ア) 求人情報、企業情報の発信

イ) 移住、転職フェアへの出展

- ・回 数：5回（オンライン、東京）

ウ) 企業見学バスツアー：参加者 36名

エ) UIJターン：就業者 201名



【企業見学バスツアー】

## ◆戦略4 「クリエイティブ産業と中心市街地の相乗的発展の推進」

### 1 「山町筋・金屋町における創造エリアの形成」

#### (1)飲食サービス店舗の出店支援

市内観光地の“おもてなし”を向上させるため、飲食サービス店舗の出店支援を行いました。

- ・支援数：2店（金屋町）

#### (2)旧富山銀行本店建物の活用検討会議

建物の文化財的調査と耐震診断を行うとともに、コンサルを含めたワーキンググループによる活用案の検討を行っています。



【金屋町のホテル】



【旧富山銀行本店建物】

## 2 「市街地再整備及びリノベーションまちづくり事業の推進」

三セク会社の末広開発㈱まちづくり事業部が行う各種賑わい創出事業に支援を行ったほか、子供広場の開設や松楓殿の特別展示会等を開催しました。

### (1)まちづくり事業への支援

- ア)観光おもてなし事業（レンタルサイクル事業）
- イ)わくわくメルヘンランド事業
- ウ)中心商店街活性化センターの運営
- エ)山町ヴァレー運営管理事業
- オ)まちなか手ぶらでキャンプ事業
- カ)Takaoka ePark の運営
- キ)リノベーションまちづくり事業
- ク)まちなかイルミネーション事業 他

### (2)オタヤ子供広場事業(オタヤセリオ 3F)

- ・期 間：令和2年6月～原則土日祝日 94日間
- ・利用者：児童、保護者合計 8,325名

### (3)松楓殿所蔵品特別展示会(オタヤセリオ 2F)

- ・期 間：令和2年12月10日（木）～20日（日）
- ・会 場：オタヤセリオ 2F、5F

### (4)たかおかまちのゼミナール事業

- ・期 日：令和3年2月13日（土）～28日（日）
- ・参加店：25社
- ・参加者：210名



【Takaoka ePark と菅野社長】



【オタヤ子供広場】



【松楓殿特別展示】

## ◆戦略5 「創業・事業承継の推進及び会議所の体制強化」

### 1 「創業・事業承継支援の強化」

管内事業所数の維持、発展を図るため、創業支援と事業承継支援の強化に取り組みました。

#### (1)創業者支援事業の実施(創業サポート室の設置)

- ・相談者：85名
- ・創業者：54名

#### (2)事業承継支援事業

- ・相談者：18名
- ・相談件数：39件



【創業サポート室】

### 2 「伴走型支援による小規模事業者の経営強化」

経営発達支援計画による事業者に寄り添った支援に努めました。

#### (1)経営指導員による経営改善普及事業

- ア)窓口・巡回相談、専門家派遣等
  - ・指導件数：延 6,688回
- イ)人材育成等講演講習会事業
  - ・開催数：延 51回
  - ・参加者：延 721名
- ウ)マル経資金の斡旋
  - ・件 数：40件
  - ・金 額：1億9,950万円



【若手社員セミナー】

#### (2)伴走型小規模事業者支援推進事業

事業者に寄り添ったきめ細かな相談支援を行うとともに、公的な助成金の申請支援やインターネットを活用した地場製品の販売促進を支援しました。

#### ア)経営発達支援計画・小規模事業者支援事業

- ・持続化補助金支援数：224 件
- ・ものづくり補助金支援数：6 件
- ・経営力向上計画支援数：10 件(先端設備導入計画含む)

#### イ)販路開拓支援事業

- ①インターネット大阪ビジネスモール事業（参加 44 社）
- ②とやまビジネスドラフト事業（参加 15 社）

#### (3)高岡産業奨励事業

今回は、新型コロナ対策として、売り上げ減少等で経営が逼迫する事業者を対象に 2 回にわたり助成金を支給しました。

- ・申請者数：68 社 ・認定件数：44 社 ・助成金額：総額 418 万円（2 回合計）

#### (4)空き工場等有効活用事業

市内の空き工場等の不動産情報をHPで公開し、事業用不動産の流動化を図った。

- ・成約件数：70 件



### 3 「会員サービスの充実と会議所組織の体制強化」

会員サービスの充実に努め、会員相互の交流を促進し、組織力の向上を図った。

#### (1)会員サービス事業の拡充

##### ア)2020 表彰式(従来の会員大会)

- ・日 時：令和 2 年 11 月 4 日（水）
- ・参加者：104 名

##### イ)新春高岡経済懇談会(飲食は提供せず)

- ・日 時：令和 3 年 1 月 21 日（木）
- ・参加者：189 名

##### ウ)集合健康診断事業

- ・受診者：957 名

#### (2)調査・広報活動

##### ア)会報の発行

##### イ)FAX情報・経営支援情報メールマガジンの発信

##### ウ)ケーブルテレビ・ラジオたかおかのニュース番組の放送



【2020 表彰式】



【新春経済懇談会で講演する  
新田知事】

### ○提案要望等意見活動

#### (1)高岡市及び高岡市議会への提案要望

- ・期日：令和 2 年 11 月 4 日（水）

#### (2)富山県への提案要望(富山県商工会議所連合会)

- ・期日：令和 2 年 12 月 14 日（月）

#### (3)日本商工会議所への要望

#### (4)国、JR等関係機関への要望



【高岡市への要望】

### ○新型コロナ対策関連事業

## 1. 経営相談支援事業

### (1) 窓口相談

区分	金融	労務	持続化 給付金	公的 補助金	その他	合計
件数	291	103	905	770	316	2,385

※GW 特別経営相談会：4月29日（水）、5月2日（土）～5月6日（日）

### (2) マル経（金融公庫無担保・無保証人）コロナ枠融資

- ・件数：37件
- ・融資額：185,500千円

### (3) 専門家特別経営相談会

- ・開催日：4月28日（火）、5月1日（金）、5日（火）、12日（火）、19日（火）
- ・件数：51件（中小企業診断士31件、社会保険労務士20件）

### (4) 経営相談体制強化事業／個別相談会（中小企業診断士・社会保険労務士）

※コロナの影響を受けている事業者を対象とした経営・労務・IT・販路開拓等の相談

- ・期間：令和2年7月～12月
- ・件数：1,264件

### (5) 補助金申請支援

ア. 国：持続化補助金（コロナ特別対応型）	件数	168件（採択96件）
イ. 国：持続化給付金	件数	81件
ウ. 国：家賃支援給付金	件数	56件
エ. 県：地域企業再起支援事業補助金	件数	48件（採択39件）
オ. 県：休業要請等協力金	件数	60件
カ. 県：食事提供施設助成金	件数	20件
キ. 県：事業持続化・地域再生支援金	件数	52件

※「イ. 持続化給付金」及び「ウ. 家賃支援給付金」については、国の要請により商工ビル内に申請会場を提供しました。

## 2. 情報発信事業

- ア. 会報、FAX、メールマガジン、ホームページ等新型コロナ対策支援情報の発信
- イ. テイクアウト飲食店応援サイトの開設・・・6社・団体 約200店掲載
- ウ. 新型コロナ対策販売促進掲示板の開設（コロナによる過剰在庫の販売促進）12店

## 3. 助成事業

### (1) 第1回高岡産業奨励事業（コロナ特別支援）

- ・実施期日 令和2年5月（対象業種：飲食・サービス、卸・小売）
- ・奨励件数 21件
- ・奨励金総額 2,080千円

### (2) 第2回高岡産業奨励事業（コロナ特別支援）

- ・実施期日 令和2年9月（対象業種等：全産業及び組合団体）

- ・奨励件数 23件
- ・奨励金総額 2,100千円

#### 4. 事業支援

##### (1) 伏木太田地区飲食店テイクアウト・デリバリー情報の発信

- ・参加店 8店 周知方法 新聞折り込みチラシ、FAX情報

##### (2) テイクアウトマルシェ伏木の実施

###### <第1回>

- ・日時 令和2年6月7日(日) 午前11時～11時30分
- ・会場 JR伏木駅前観光駐車場
- ・参加店 9店220食

###### <第2回>

- ・日時 令和2年9月27日(日) 午前11時～正午
- ・会場 伏木コミュニティセンター
- ・参加店 13店550食